

# 小1プロブレム解消のための指導方法等の工夫について

岩国市立麻里布小学校

## 学習環境の整備

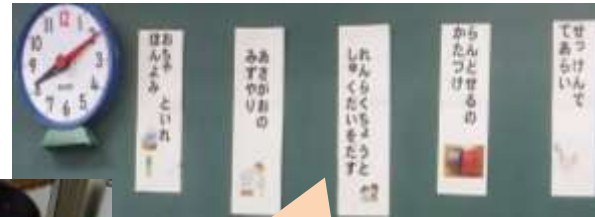
子どもが安心感をもち、主体的・対話的で深い学びが実現できる教室環境づくり

## 学習習慣・学習規律の確立



始業前の1分間黙想の様子。きめ細かな指導・支援の継続により、自然と友達同士で声を掛け合い、自主的に取り組むことができるようになった。

鉛筆の持ち方や姿勢等、一人ひとりにきめ細かな指導が行われている。



4・5月、登校して教室に入ってからランドセルの片付けや学習の準備などの手順ややり方を具体的に示し、自分の力で支度ができるようになった。

## 成果

「麻里布小学びのスタンダード」に沿って、学習の準備物や姿勢等を1年生だけでなく全校で統一できている。30人学級化によるきめ細かな指導・支援により、1年生のうちに学習習慣・学習規律を身に付けることができています。

## 「主体的・対話的で深い学び」の実現

算数科「大ききくらべ」の学習で、全員が具体物に十分な時間を確保して触れることで量感を実感し、理解を深めることができた。



生活科「あきとなかよし」の学習で、より楽しい活動になるよう工夫・改善を繰り返しながら学びを深めることができた。

生活科「昔遊び」の学習で、こま名人の教頭に遊び方を習ったり、友達同士で教え合ったりする中で、互いに認め合い意欲的に取り組む姿が見られた。



## 成果

児童一人ひとりの思いを大切にしたい授業になるよう、具体物の提示や校外学習等、本物に触れる機会を十分に確保できている。その結果、学習意欲が向上するとともに、児童相互の学び合いが活性化し、課題解決に取り組む「深い学び」につながった。